令和７年度　江戸川区立東小岩学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	◎よく考える子 〇思いやりのある子 〇たくましい子	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	「夢や希望を育てる学び舎としての楽校」 ・子ども自身の夢や希望、子どもにかける家庭や地域の夢や希望を育てる学校 ・子どもにとって通うのが楽しい楽校（学校） ・「厳しく教え　温かく育てる」「信じて接し　愛して育てる」
前年度までの本校の現状	成果 ・縦割り班活動や全校での行事等、子どもたち同士のかかわり合いを増やしたことで、豊かな心の教育の増進に繋がった。 ・外部人材との協働学習を実施し、幅広い人材から学ぶことで、子どもたちの興味・関心を高めることができた。	課題	・運動への意欲を向上させ、体力を高める取組を進めること。 ・「誰一人取り残さない」授業改善を推進し、児童が自分の考えを表出する力を高めること。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力向上	授業改善の推進、学習の基盤となる基礎・基本の確実な習得、家庭学習習慣に対しての学校の組織的な対応による取組の実施・充実	「誰一人取り残さないための学力向上に向けたアクションプラン」の実施・充実	ベーシックドリル診断テスト正答率70%以上 国、区の学力調査におけるCD層36.5%以下											
		「伝え合って考えを深めることができる児童の育成」を目指す。系統的な指導、話型の提示。	「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり新たな考え方に気付いたりすることができている」の肯定的回答８０%以上。											
	読書科の更なる充実	全学年で12時間を本を活用した調べ学習に設定し、探究的な学習を行い、「本を活用した調べる学習コンクール」へ応募する。	「本を活用した調べる学習コンクール」参加率100%											
体力向上	「運動意欲の向上」に向けた取組の実施・充実	・「江戸川っ子なわ跳び出前授業」の実施 ・アスリートを招いての出前授業の実施	「運動することが楽しいですか？」に対する肯定的評価８０%以上											
	個に応じた体力向上のための取り組みの実施・充実	・年３回のなわとびウィークの確実な実施。 ・校庭に体力向上のための取組が日常的にできる器具等の設置。	「体力を高めようとしている」の肯定的回答が80%以上。											
共生社会の実現に向けた教育の推進	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の実施・充実	特別支援教育コーディネーターが中心になり管理職、心理士、SC、巡回指導教員の連携のもと、特別支援教育を進める。	特別支援打合せを毎月１回実施する。 特別支援研修会を年３回実施する。											
不登校・いじめ対応の充実	豊かな心の育成	いじめアンケートを実施し、早期発見と早期解決を図る。	週に１回、全職員からの報告を行う。 各学期に１回いじめアンケートを行い、いじめによる不登校を０にする。											
	L-Gateの活用	L-Gateの児童の実態把握に基づいた指導の推進	毎日の振り返りを担任が確認し、児童の変化を見取り、早期発見につなげる。											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	学校（園）ホームページの充実等	学校ホームページにて情報を発信し、保護者、地域との連携を図る。	週１回以上、学校ホームページの更新を行う。											
	学校関係者評価の充実	学校公開時にアンケートを実施し、授業改善につなげる。 学校評議員会で学校の取り組みへの評価、検討を行う。	保護者アンケートの肯定的意見を８０%以上にする。											
特色ある教育の展開	「学校における働き方改革プラン」に基づく取組の実施	「学校における働き方改革プラン」に基づき、学校業務の適正化を行う。	月の時間外勤務が４５時間を超える教員を０にする。											
	児童が自ら進んで挨拶できるようにする指導の充実	地域と連携した「あいさつ標語コンクール」に取り組み、意識を高める。 日頃から教職員が率先して挨拶を行い範を示すことで児童の意識を高める。	あいさつ標語の作成に、全ての児童が参加する。 児童アンケートで、「すすんで挨拶をすることができた」という肯定的な回答率を８０%以上にする。											
	ふき農園での栽培活動	３・４年生が農園での栽培活動を通して豊かな心を育むとともに、地域の方々との繋がりに感謝する。	ふき農園での栽培活動等を通して、「栽培や収穫の喜び」や「お世話になった地域の皆様への感謝」を感じたという感想をもった児童９０%以上											